

会議録概要

会議の名称	平成27年度第2回久喜市立図書館協議会
開催年月日	平成27年9月29日（火曜日）
開始・終了時刻	午前10時00分から午前11時05分
開催場所	中央図書館会議室
議長氏名	山田良男
出席委員（者）氏名	山田良男・塩崎勲・岡田孝道・奈良千鶴・金子正・田柳宏・野原正子 ・千葉香乎里
欠席委員（者）氏名	川羽田昇・千葉正人
説明者の職氏名	太田中央図書館長 飯田中央図書館奉仕係長
事務局職員の職氏名	太田中央図書館長 須賀菖蒲図書館長 河内鷲宮図書館長 野中中央図書館副 主幹 飯田中央図書館奉仕係長 杉田栗橋文化会館図書室担当主査
会議次第	1 開 会 2 あいさつ 3 議 題 （1）久喜市子ども読書活動推進計画（案）について 4 閉 会
配付資料	平成27年度第2回久喜市立図書館協議会次第 久喜市立図書館協議会委員名簿 久喜市立図書館職員名簿 久喜市子ども読書活動推進計画（案） 「第3次久喜市子ども読書活動推進計画（案）」に対する意見・提案等の反映 状況 誤字、表現の修正一覧（2015.9）
会議の公開又は非公開	公 開
傍聴人数	0人

様式第2号（第5条関係）

発 言 者	会議のてん末・概要
司会（野中副主幹）	<p>おはようございます。ただいまから平成27年度第2回久喜市立図書館協議会を開催させていただきます。</p> <p>私は、本日の司会を務めさせていただきます、中央図書館の野中と申します。どうぞ、よろしくお願いいたします。</p>
司会（野中副主幹）	<p>本日の会議について、事前にご了承いただきたいことがございますので、ご説明させていただきます。</p> <p>協議会は、「審議会等の会議の公開に関する条例」の規定により、会議録を作成しなければならないとなっておりますので、発言者の氏名を含めまして会議録を作成いたします。</p> <p>この会議録を作成するための録音につきまして、ご了承をお願いしたいと存じます。</p>
司会（野中副主幹）	<p>続いて、現在の出席委員につきまして、ご報告申し上げます。</p> <p>川羽田委員さんにつきましては、事前に欠席のご連絡をいただいております。また、千葉委員さんにつきましては、現在確認を行っております。</p> <p>よって、委員10人中、出席委員8人でございます。久喜市立図書館協議会運営規則第3条第2項「協議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない」の規定によりこの会議が成立いたしますことをご報告申し上げます。</p>
司会（野中副主幹）	<p>続きまして、配付させていただきました資料の確認をさせていただきます。</p> <p>会議資料は、事前に送付した久喜市子ども読書活動推進計画（案）の修正版と、本日お配りした次第、名簿でございます。</p> <p>お忘れ、不足の資料はございませんでしょうか。</p>
	<p>配付資料の確認</p>
司会（野中副主幹）	<p>ありがとうございました。開会にあたりまして太田中央図書館長からご挨拶申し上げます。</p>
太田中央図書館長	<p>あいさつ ー省略ー</p>
司会（野中副主幹）	<p>続きまして、山田会長ごあいさつをお願いいたします。</p>
会長	<p>あいさつ ー省略ー</p>
司会（野中副主幹）	<p>ありがとうございました。</p> <p>さて、久喜市では「審議会等の会議の公開に関する条例」に基づき会議の傍聴を認めているところですが、現在のところ傍聴の方がお見えになっておりません。途中でお見えになった場合その段階で入っていただきますので、ご了承をお願いいたします。</p>
司会（野中副主幹）	<p>これより議事に入らせていただきたいと思います。議事に入るにあたりまして、久喜市立図書館協議会運営規則第3条第1項の規定によりまして、山田会長に議長をお願いしたいと思います。山田会長よろしくお願いいたします。</p>
議長(会長)	<p>ご指名をいただきましたので、図書館協議会の議事進行を務めさせていただきます。円滑に議事が進行しますように、ご協力をお願いいたします。</p>
議長(会長)	<p>議題（1）「久喜市子ども読書活動推進計画（案）について」を議題とします。事務局より概略の説明をお願いいたします。</p>

飯田中央図書館奉仕係 長	<p>久喜市立中央図書館の飯田と申します。よろしくお願いたします。</p> <p>それでは、「第3次久喜市子ども読書活動推進計画（案）に対する意見・提案等の反映状況」にそって説明をさせていただきます。</p> <p>前回の協議会での意見、郵送でお寄せいただいたご意見をこちらの表にまとめさせていただきました。ご意見を反映させていただいた部分は、新しい計画案に赤字で表すことといたしました。</p> <p>参考意見につきましては、計画（案）の中に同じ考えがありましたので、強調する意味で青字で表示させていただきました。</p> <p>計画案の青字の部分につきましては、委員の皆さまからご指摘のあった部分ということで今後念頭におき、計画を実施するうえで重点的に進めていきたいと考えております。</p> <p>お時間に限りがありますので、横長の表の「反映・修正」と表示している箇所のみ、ご説明させていただきたいと思ひます。</p>
飯田中央図書館奉仕係 長	別紙「「第3次久喜市子ども読書活動推進計画（案）」に対する意見・提案等の反映状況」の「反映状況」中「反映・修正」を読み上げ説明
飯田中央図書館奉仕係 長	<p>意見番号の⑧、⑨につきましてP11,P12でございます。</p> <p>1回目の協議会にお配りした案では、「久喜市人口の推計」がございませんでした。数値目標の①から③について個別に説明を加えておりませんが、この人口推計の基に、各数値目標を算出しております。この久喜市人口推計は、平成25年3月に発行された「久喜市総合振興計画」の中に掲載されている表と同じものです。本計画年度と少しずれるところがありますが、久喜市が正式な推計人口として発表しているものですのでこちらを追加いたしました。</p> <p>年少人口15歳未満というところが、本件と関わっているところですが、平成24年時点の人口18,951人が平成34年になりますと16,757人となります。6%程減少となります。これを①の児童書の貸出冊数においても6%の減少があるのではないかと考えまして平成26年度の数値が平成34年度に6%減少していると考えた場合を試算しますと261,252冊となり、16,700冊減少するという計算になります。現状値並みを保ったとしても、人口が減った場合16,700冊減になると予想されますので、目標値278,000冊は、ご指摘にありました0.026%減少には当たらないと考えております。冊数としては大差ないですが、人口が減った場合を考えますと実質的な増加を目指すこととなります。また、現状値を下回らないことも考慮し、この数値とさせていただきます。</p> <p>②の団体貸出冊数につきましては、子どもが減りましても、団体の数は減らないと考えまして、わずかながら増加するという数値にさせていただいております。各団体が実際に支援を行っていることが、この数値が伸びることで確認できますので、現状値以上の数値を目指すものです。</p> <p>③のおはなし会の延べ参加者数につきましては、現状値とほぼ変わらないものとなっております。サービス対象となる児童生徒の数が減少することを勘案いたしまして、大幅に伸ばすことは難しいということでこの数を上げております。サービス対象が減る中においては、増加という考え方ができると思ひます。現在子ども読書活動推進計画の第2次計画を実行しているところですが、それを継続的に第3次計画でも進めることによって、現状値を下回らない値を目指すということでこの数を設定させていただきました。</p>
議長(会長)	<p>皆さんの意見・提案を計画の中に反映するという事で、事務局でまとめていただきました。</p> <p>今お話のありました「反映状況」のところ「反映・修正」、「参考意見」という形で区分がされていますが、特に「反映・修正」の部分について、よく見ていただいて、後は、「参考意見」という形でここに書かれているものについてはやや内容的には皆さんの意見を参考にししてとなっておりますので、そのあたりを勘案していただいて、ご質問等を受け承りたいと思ひます。</p> <p>前回の会議で出たもの、それからその後の郵送で寄せられた意見等を網羅する形となりましたので、多い箇所修正がなされております。</p> <p>よろしくお願いたします。</p>

岡田委員	<p>今回新しく送っていただいた中で前回色々意見が出たものが、反映されている部分は私よろしいと思います。</p> <p>今回送っていただいた中で、文章的に、および数値的におかしいと思われるところがあります。それを指摘したいと思います。</p> <p>乳幼児アンケートの「調査対象」で言葉が途中で切れております。</p> <p>それから、P23下から1行目、「提供」がダブルになっています。</p> <p>さらに、P2の「旧久喜では～」は文節が長すぎます。「策定し」、また下に「策定し」と出てきます。これを、上のところで「策定しました」と一旦切って、下に「策定し」を「新たに策定し」とした方が、文章的に良いのではないかと思います。これは好みですので、前の方が良いというのであれば、それで結構です。</p> <p>それから、小学生のアンケートの問7、「きいたことがありますか」の過去形に対し、「たくさんある」「ときどきある」となっており、過去形と現在形が混じっています。過去のことは過去形に統一したほうが良いと思います。</p> <p>また、小学生アンケートの問5、問6で、P4文章下から2行目「2時間以上」の根拠になるアンケートにも「1時間以上」「2時間以上」といった「以上」が入るのではないかと思います。そうしますと「1時間以内」がアンケートから削除されてしまいます。おそらく記述の間違ひではないかと思うのですがいかがでしょう。</p>
議長(会長)	岡田委員さんの指摘されたことは、事務局は大丈夫ですか。
飯田中央図書館奉仕係長	大丈夫です。見直して修正したいと思います。
太田館長	矛盾が無いように、表現を統一いたします。
議長(会長)	アンケートのところも見直してください。
議長(会長)	奈良委員さん。
奈良委員	<p>岡田委員さんのお話で、そうかと思ったんですけど、問5のところで1時間以上と記載しては2時間も3時間も含まれてしまうので、このような記述をしたのかと思ったのですが、実際きちんとした記述としては岡田委員さんがおっしゃったような記述でよろしいのですかね？</p>
議長(会長)	はい。
太田館長	<p>実際アンケートを取った段階では、「インターネットやメールを何時間しますか」の問いに対して「1時間ぐらい」とか「2時間ぐらい」とか、そのような回答の取り方をしました。「以上」とか「以下」の表現では小学生低学年には難しいと考えまして、このような表現としました。</p>
岡田委員	そうすると、文書の中の「時間以上」というのは
太田館長	そこが具体的におかしくなってしまうので、矛盾の無いように訂正します。
議長(会長)	他にございますか。

議長(会長)	奈良委員さん、お願いします。
奈良委員	「第4章 おわりに」の一番大事な部分で、私も大人の責務だなと思うのですが、「子どもたちの豊かな心を育てるのは、大人の責務です。」というところが、自分の中で引っかかって、子どもたちの心の育ちを保証するといったらおかしいですが、「大人の責務です」とは「責務」なんだけど、子どもには人格も人権もあるので、言葉が人権を無視していると思ったりします。子どもは決して大人が、自分たちでも育てているので、豊かな育ちを・・・うまく言えないのですが、そこが引っかかったんです。
太田館長	豊かな心を育てていくのは自分自身であり、大人の役目としては、それを支援していくこととかといった感じですね。
田柳委員	幼児教育の世界では「育む(はぐくむ)」っていう言い方をしますね。「育」字は同じなんですが少し柔らかくなります。
太田館長	子どもにも人権がある。育てていくのが大人の責任である。そういうことですね？
奈良委員	はい。
議長(会長)	その点はいいですか。
太田館長	はい。わかりました。
議長(会長)	館長。
太田館長	P11、P12の方に今回の特徴である数値目標を入れさせていただきました。これについては、最初1つ1つに説明書きを入れようかとの案もあったところですが、内部で検討したところ、こういった表には通常説明書きが入らないということです。 さらに、当初、人口問題研究所の数値を使ったのですが、せっかく久喜市の推計があるのだから、こっちを使った方がいいじゃないかとの話がありましたので、こちらの方を使わせていただきました。 ただ、残念なのは、15歳未満と、平成32年度が無いのですが、目安にはなるかと思しますのでご理解いただきたいと思います。 後はこの表を見て、なるほど減ってるんだけど数値を頑張って増やそうとしているんだと、読み取っていただく、そういった形でご理解いただきたいと思います。
議長(会長)	岡田委員さん。
岡田委員	私の個人的感想ですが、目標設定するときには少し高めの数値を設定し、それを達成する為に努力するのが仕事だと思うのです。 今回の場合は、拝見した時に、あまりにも低い数値なのでこの数値のバックグラウンドを説明できるように理論武装をしておく必要があると思います。それが将来の人口減の予測する統計などを根拠に説明できるだけの準備をしておかないと、納得していただけないのではないかと思います。 今回、先ほど、納得できる説明をしていただけたとは思っています。
議長(会長)	他にいかがですか。金子委員さん。

金子委員	<p>細かいことですが、完成に近づいているようなので、気付いたことを申し上げます。</p> <p>P4の下から3行目、「いました」と一番下が「おりました」がありますが両方「いました」で良いかと思えます。「おりました」では謙讓的な表現となりますので。</p> <p>それから、P18の赤字のところですが「始めて」は「初めて」でしょうか。</p> <p>もう一つが、P25真ん中の③学校訪問おはなし会の「各学校の特性に応じて」の「特性」という言葉はあまり使わないのかなといった感じがして、もしよろしければ「各学校の状況に応じて」といった表現の方が適切かなと思いました。</p> <p>最後ですが、P24の青字の2行目が「出会い」の「会」が使われていて、別の個所では「出合う」の「合」が使われていますので、これは検索していただいて統一していただければと思います。</p> <p>以上です。</p>
議長(会長)	金子委員さんの言われたところはよろしいですか。
飯田中央図書館奉仕係長	はい。
議長(会長)	<p>それでは、是非皆さんもう1度目を通していただいて、何かありましたら事務局の方へお話ししていただけたらと思います。</p> <p>よろしいですか。</p> <p>館長。</p>
太田館長	<p>前にもお話ししていたかと思えますが、パブリックコメントにかける予定でございます。パブリックコメントにかける前に協議会を開くことは、切りがありませんので考えておりません。</p> <p>あくまでも最終案はパブリックコメントが出た後の意見をふまえ、最終案を固めて答申をいただくという形になります。まだまだ見直す時間がありますので、ご理解をいただきたいと思えます。</p> <p>今回の件につきましては、事務局の方で修正したものをお配りするかどうかは検討しますが、訂正をさせていただきます。それをパブリックコメントにかけさせていただきます。</p> <p>なお、パブリックコメントにつきましては、広報、ホームページ、市民参加コーナーへの提示となっておりますが、広報紙掲載には2カ月前である必要があります。自治振興課に相談しましたところ絶対広報紙に載せなければならないものでもないとのことでしたので、今回はホームページ、市民参加コーナーへの提示ということでやらせていただきたいと思います。具体的な日程までは言えませんが、10月の中旬ぐらいから1カ月程、予定したいと思えます。</p> <p>先ほど会長さんからお話がありましたとおり、お持ち帰りいただきまして、何かありましたら、10月の初旬までにご連絡いただけたらと思います。</p> <p>今回は最終案ではございませんので、そのへんはご理解いただければと思います。</p>
議長(会長)	では、そのような取り扱いで今後進めてまいります。
議長(会長)	議題は1つということですが、事務局で何かありますか。
太田館長	<p>今後の予定でございますが、図書館で色々な行事をやっております。</p> <p>昨年度から始まりまして、栗橋の水塚で「水塚で昔ばなしを」が10月17日でございます。</p> <p>それから中央図書館になりますが、11月21日に吉羽公園で「青空おはなしかい」ということで紙芝居をやりたいと思っております。</p> <p>こういったことも今後広めていきたいと考えております。</p> <p>どこの自治体も財政がひっ迫しております。そういった中で図書館の事業は比較的小金をかけないで、新しい事業が展開できるといったメリットがございます。そういった意味では知恵を出すことが今後ますます必要になってくるのかなと思っておりますので、図書館協議会委員の皆さまから、こういったことをやったらどうだろうといったものがありましたら、ご提案いただけたらと思っております。</p> <p>以上です。</p>

議長(会長)	せっかくですので、県立図書館の現状をお話いただけたら、ありがたいのですが。
田柳委員	<p>久喜市関係ですと、前にお話した人事交流で本町小学校の先生に来ていただいておりますが、どんな連携ができるか探してほしいと言われておりました。早速本町小学校の2年生が総合的学習の時間を図書館でとういうことで、この計画の中も図書館の仕事を子どもたちに学校教育の中で紹介、そういったことを久喜市内の学校を対象に県立久喜図書館も利用していただけたらという取り組みを今年度始めさせていただきます。</p> <p>県立ですが久喜市にございますので、まず近所の学校さん方と連携を深めさせていただきます中学校に関してもございましたらご要望いただきまして、これまで県も同じように、子ども読書推進計画で学校支援については明記されているんですが、現実になかなか進んでいない。正直言って小中学校、市町村立だから、所管する教育委員会が違うからということよりも、県立高校も県立図書館をあまり使っていないんですよ。とりあえずできるところということで、市町村立、県立ということではなくて学校がこんなことをやって、図書館が持っている図書資料だとか、司書が図書を扱うノウハウだとか提供できるものは何でも提供していきたいと思っておりますので、とりあえず久喜の中で小中学校の皆さんに宣伝していただいて是非ご活用いただければと思います。</p>
田柳委員	<p>また、市町村立図書館もそうだと思いますが、図書館は従来のような形で、蔵書を持ってそのリストだけ作って、後は利用者がその中から一生懸命探して、自分の借りたい本を借りなさいという姿勢から、住民の為になる情報を発信するということで、県立の役割分担もありますので。久喜図書館は、県民の中でニーズが高いであろう健康医療情報を積極的に、具体的に言うところ公開閲覧室にコーナーを作って表紙を見えるようにして、お勧めの本ですね、健康医療情報という大きなものを作りまして、その中で特にガン、これは最も関心の高い、それから妊活、今年度始めました発達障害、こういったものについて特に住民の皆さまも関心が高いということで、そういったコーナーを作って図書の展示をしたり、なおかつ立体的に展開していきたいと考えております。</p> <p>例えばガンについてはコーナーを作って展示しているんですけど、今年の夏はガン患者、今はお元気でやってらっしゃる方の講演会を開いたり、もちろん専門の医師の方、県の保健医療部疾病対策課、こういった色々な機関とも連携して、そういった情報をできるだけ発信していくと。ガンが心配な方はもとより、家族の方がガンになられた時の家族の体験記、そういうものをそろえまして、何とか図書館、待っているだけではなくて、県民の皆さんが必要としている情報はこれじゃないかという前に出すような形で、皆さんのお役に立ちたいと考えておりますので、今後とも久喜市の皆さんを中心に県立図書館をよろしく願います。</p>
議長(会長)	ありがとうございます。
議長(会長)	では、議題は以上であります。議事進行を事務局にお返しいたします。
司会(野中副主幹)	大変ありがとうございました。それでは、閉会にあたりまして副会長であります塩崎委員さんからごあいさつをお願いいたします。
塩崎委員(副会長)	あいさつ ー省略ー
司会(野中副主幹)	ありがとうございました。以上で久喜市立図書館協議会を閉会させていただきます。

協議会決定事項

今回の指摘事項を訂正をしパブリックコメントにかける

会議のてん末・概要に相違ないことを証明するためここに署名する。

平成27年10月22日

久喜市立図書館協議会
会長 山 田 良 男